東京　明治十七年四月三日　水曜日　第六百四十六號　日曜日休刊　定價金三錢

公報

○太政官布達第十一號

郵便條例第二十六條ニ依リ郵便一錢帯紙左ノ見本ノ通發行ス

右布達候事

明治十七年四月二十九日

太政大臣三條實義
農商務卿松方正義

（見本略ス）

○大藏省達第二十七號

警察費國庫下渡金ノ殘餘ハ明治十五年內務省乙第二十三號達ノ通リ翌年度ノ下渡金ヘ差繼クヘキ筈ニ付殘餘アルトキハ客年當省第三十九號達書式ニ準シ屆出翌年度末期請求願ノ內ヘ差繼候儀ト心得ヘシ此旨相達候事

但本文屆書ハ本年度以降可差出儀ト相心得尤殘餘無之節モ同樣屆出ヘシ

府縣

明治十七年四月二十九日　大藏卿　松方正義

函館港沖繩札幌根室ノ四縣ヲ除ク

○大藏省告示第五十二號

一紙幣三百四十六万七千五百七十八圓八十錢也

右ハ減債方法ニ據リ支消セシ紙幣幷損傷紙幣ノ合計ニシテ本月十六日ヨリ同二十三日マテ當省印刷局構內ニ於テ會計檢査院官吏立會燒棄候條此旨告示候事

明治十七年四月二十九日　大藏卿　松方正義

時事新報

鉄道株券ト公債証書（前號ノ續）

日本鉄道株券ノ利益ハ將來ノ一ニ渉ルカ故ニ豫メ其精算ヲ得ル能ハズト雖ドモ兎ニ角ニ利益ノ多クシテ公債証書ヲ所持スルニ優ルモノアル次第ハ前文ニ於テ我輩既ニ之ヲ陳述シタリ然ル處一方ヨリ目下ノ事情ヲ觀ルニ近來ニ至リテ公債証書ノ資買相場非常ニ騰貴シ七分利付ノ証書ハ九十三圓ニマデ親リ上ゲタリ誠ニ驚キ入ル程ノ譯合ニシテ畢竟ハ二三年來ノ商況不景氣コレカ原因ヲ爲スモノタルニ疑ヒナシ故ニ今日ノ商人社會カ公債証書ヲ所持セント欲スルハ唯目下ニ其資本ヲ放ロスベキ塲所ナキニ苦シミ又ハコレアルモ危險失敗ノ憂ヘアルカ故ニ先ヅ一時ノ方便トシテ確實ナル証書ヲ買込ミ追テ何カノ機會モカナト他日ノ景氣ヲ睨ミ居ルニ過キザルナリ今七分利付ノ証書ヲ九十三圓ニテ買込マバ年利僅ニ七分五厘ヲ超エズ日本ニハ珍ラシキ薄利息ト云フベシ且ツ九十三圓臺ノ値段トテモ全ク一時ノ變体ニシテ商況不景氣ノ恢復スル時節ニハ幾分カ下落アルコト必定ニシテ加フルニ商況愈々恢復スルノ樣子現ハレナバ人皆先キヲ爭フテコレヲ賣出スカ故ニ証書ノ價格モ今日ニ騰貴セシ丈ケニ反對ニ下落シ、高ク買フテ低ク賣ルノ損失ヲ蒙ムルベキハ將來ノコトナガラ錢ニ懸テ眼前ニ視ルノ想アリ然ルニ右ノ商人社會カ公債証書ヲ買込ムノ代リニ其遊ビ資本ヲ鉄道事業ニ放ロシ新規ニ全國中第一ノ塲所柄ヲ據リ取リシテ線路ヲ敷設シ自カラモ會社ノ株券ヲ所有シ他人ニモ所有セシメテ國ノ文明富强ニ必要ナル鉄道ヲ作リナバ危險少ナキノ度ハ殆ント公債証書ニモ譲ルコトナク而シテ利益ノ点ニ於テハ七八分位ノ薄利息ノミカ一割以上ノ利得ヲ占メ、加フルニ商況不景氣ノ恢復アル曉ニハ鉄道ノ株券故ノ公債証書ノ如ク下落スルノ必慮危險ナキノミナラズ其價格騰貴シテ株主ノ利益實ニ圖ラザル高点ニ達セシコト我輩ノ窃ニ信シテ疑ハザル所ナリ抑々日本國ノ私立鉄道會社ニシテ星迄ニソノ決算報告ヲ爲シタルハ唯日本鉄道會社ガ昨十六年八月ヨリ十二月ニ至ルマデノ實際報告書アリシノミニシテ且ツ是トテモ創業多費ノ折柄ナレバ固ヨリ此一例ヲ以テ將來鉄道事業ノ利益ヲ判定スルニ足ル可カラズト雖ドモ先ヅ姑ラク之ニ由リ營業月數五ケ月ノ純益金ヲ拂込株金ニ割賦スレバ年利一割零歩八厘又開業前七月一ケ月補給利子ヲ合算スレバ年利一割一歩九厘餘（殆ント一割二分）ナレドモ未タ決算ヲ了セザルモノ若干アルヲ以テ年利ノ配當ヲ一割ニ止メ殘餘ハ後季ニ繰込ムノ勘定ナリシト聞ケリ創業ノ始メ百事費用多キ期限ニテ尚且ツ然リ本年ノ上半期若クハ下半期ノ決算報告ノ出ツルモ亦遠キニ非ズ我輩ハ其時ニ至リテ第二第三ノ割附利金ハ第一期ノ一割ヲ下ラズシテ實際ノ結果ヲ待ツモノナリ果シテ然ラバ前文ニテ英國ノ公債証書ト鉄道株券トヲ比較シテ日本國ノ鉄道株券ニハ少ナクモ一割以上若クハ一割三四分ノ利益アルベシト説キタルモ亦妄説ニ非ザルベキヲ知ルナリ蓋シ凡百ノ事業中、鉄道ハ危險最モ少ナク利益最モ多キ者ニシテ鉄道ハ以テ富强ヲ開キ、富强ハ以テ鉄道ニ由ルハ復タ言フマデモ無キコトナリトス試ニ我ト一洋ヲ隔ツル對岸ノ米國ヲ見ヨ近頃ノ計算ニ由ルニ米國ノ人民ハ平均一個人ニ一百四圓ノ株金ヲ鉄道工事ニ拂込ミタル割合ニシテ全國鉄道ノ資本ハ凡ソ六十五億圓全米國ニ在ル一切所有物ノ総價格ノ八分一ニ當ル計算ナリト云ヘリ何故ニ米國ノ人民カ斯ク大金ヲ鉄道工事ニ放資スルヤト云フコトヲ之ヲ大ニシテハ全國富强ノ爲トナルベキモ小ニシテハ一個人ノ利益鉄道株券ニアルカ故ナルベシ左レバ我日本國ノ人民ハ愛國心ノ爲メニソノ資本ヲ鉄道ニ放ロスベシナド云フ議論ハ問ハズ、唯一片ノ自利主義ヨリシテ考フルニ鉄道ノ株券ヲ所持スルハ實ニ富ヲ作ルノ捷徑ニシテ早ク之ニ注眼スル者コソ陶朱猗頓ノ富ヲ得ベシ蓋シ西洋ニテ始メテ蒸氣車ノ試乘アリシ以來今日マデノ星霜ハ僅々五十五年、然ルニ其間英ニ米ニ鉄道ノ株券ヲ所持シタル利運ニテ萬戸侯ノ財ヲ得シ人頗ル多キ由ハ豫テ我輩ノ耳聞セシ所ナルガ今年今月ノ日本人民モ何ゾ早ク其資本ヲ鉄道工事ニ放ロシ陶猗萬戸侯ノ富ヲ攫マザルヤ然ルヲ今ノ商人社會如何ニ商況ノ不景氣ニ狼狽スルトハ云ヘ爭フテ七分餘ノ薄利ナル公債ヲ買込ミ商況ノ恢復ト與ニ其價ノ下落シテ損失ヲ蒙ムルノ危險アルヲモ顧ミズ一方ニ此利益アル鉄道工事ヲ看過ストハ實ニ商賣柄ニ似合ハヌ無算ノ沙汰ナリトモ申スベキ歟蓋シ今ノ商人社會ノ計算ニテハマサカ無利息ニテ金庫ニ藏メ置クヨリモト云フ一時ノ姑息案ニテ公債証書ヲ買込ムコトナレバ須ラク此姑息案ヲ翻ヘシ利益豊實ナル鉄道工事ニソノ資本ヲ放ロシ東海道ニ、山陽道ニ或ハ東京ヨリ北越ニ接續スル線路ニ或ハ又西海道ニソノ地ヲ撰ンデ鉄道ヲ敷設シ而シテ其株券ヲ所持シテコレガ利益ヲ收メナバ大ニシテハ日本國ノ富强ヲ開キタル名譽ソノ身ニ聚リ小ニシテハ家ニ巨万ノ富ヲ積ムノ端緒循環シ來ルコト亦三五年ノ近キニアルベシ要スルニ日本ノ商民ハマサカ無利足ニテ藏メ置クヨリモト云フ姑息案ニテ公債証書ヲ買ハンニリモ其實本ヲ鉄道ニ放ロシテコレガ株券ヲ所持シ他日商況恢復シテ鉄道營業益々繁昌シ割賦ノ利益多クシテ株券ノ價値騰貴スルヲ待ツニ若ク可ラズ鉄道工事ニ資本ヲ投ズルハ斷シテ行フベキコトナリ

（終リ）

電報

○四月二十六日龍動發　埃及のオスマン、ジクナ及ひ其旗下ハスアキムを去ると七英里の地ゑ軍したり英國軍艦プリトン號、砲艦ランジエル號ハ不虞の事變に備へたる海港を解纜したり

○四月十八日龍動發　英國女皇は日耳曼ダルムスタットゑ着御なりたり○英國ボールれ代議士は疾病ゐ就き欠席しさるを以て保守党の候補は以前よりも多き過半數よて撰擧されたり○龍動府の或る組合の集會よてゑ此度政府より下附したる議案ゐ飽まても反對するに決しさり

○四月二十日龍動發　英國女皇は腰骨痛の御容體なり

○四月十日巴黎發　巴黎諸新聞は新任佛國公使バトノートル氏は順化府條約を完結す可き訓令を帶ひて本月二十日佛國を出發する由を報道せり○又佛國が安南のピン、サーンを奪つるの噂あり○バトノートル氏ハ英國郵船にて出發する都合なり○ダブリー、ド、チールサン氏は河內の佛國大使に新任さるゝならんとの風説あり○佛國議院は五月二十日までは閉會せざる都合ゐり又元老院よては代議院並に內閣にて大多數を得さるにも拘ゑゞす巴黎府法律の議案を廢棄しさり○伊國內閣の危急は既ゑ過き去りさり○佛國議院にてはチユーニス政府並ひに亞非利加セチガルゑ對する三百五十万法の公債ゐ就て決議する所ゐりさり又マダガスカル政略は既ゑ之を可決したり

雜報

○皇后宮拜謁　今般歸朝したる森特命全權公使の令閨ゑ一昨廿八日午後二時皇后宮へ拜謁を仰付けられたり

○參內　前号に記せし今度家督相續を仰付られたる德川英二郎君（舊一ッ橋）は右御禮として昨日午前十時赤坂仮皇居へ參內せりと

○英女皇　英女皇陛下ゑは皇女ビーツクス內親王を伴ひ日耳曼のダルムスタットゑ赴さしが四月下旬には英國ゑ歸着ゐるべしと云へり

○大山陸軍卿　三月二十一日費兌の龍動支那エキスプレスゐ曰く日本大山陸軍卿が引率せる諸官吏の一行は次回の佛國郵船ゑ搭して ネープルス港ゑ到着する由ゐりと

○大山代理公使　去る三月十七日英國セント、ヴエームス宮ゑ於て英皇太子ゑ一謁見小會を催ふさしたり

○郵威內務卿　郵威內務卿ハ日本國ノ富强ヲ開キタル名譽ソノ身ニ聚リ小ニシテハ家ニ巨万ノ富ヲ積ムノ端緒循環シ來ルコト亦三五年ノ近キニアルベシ要スルニ日本ノ商民ハマサカ無利足ニテ藏メ置クヨリモト云フ姑息案ニテ公債証書ヲ買ハンニリモ其實本ヲ鉄道ニ放ロシテコレガ株券ヲ所持シ他日商況恢復シテ鉄道營業益々繁昌シ割賦ノ利益多クシテ株券ノ價値騰貴スルヲ待ツニ若ク可ラズ鉄道工事ニ資本ヲ投ズルハ斷シテ行フベキコトナリ

○北京駐在佛公使　如何なる失策ゐりし佛公使に任せらゐ有舞と決しさるゑ付首相ジユール、フ罰金を課する旨宣

○伊東雋吉氏の一渡航したる共同運

○森岡兵庫縣令　一仲氏幷に伊集院、若時龍動ゑ在留そゐレスに見へたり

○ジヨホア侯　昨日ジヨホアがろ侯）ジヨホアがろ政府より年俸金をバろの出發近きに

○シヤムボウ氏　シヤムボウ氏はりしシヤムボウ氏は

○警部長上京　大福島縣警部長外出廿五日に、千葉縣ゑ付就も上京した

○警察諮問會　屬日午前九時より內は凡ろ二週間の見

○裁判長歸廳　豫川喬、松江始審裁程歸廳し、又愛媛歸廳する由

○官報彙報　農商務省會計局長兼商務省會計局長兼局騎兵隊長騎兵大格尺度取調委員仰付ら農商務省御用掛天任御用掛兼文部省御學校勤務を免し東准奏任御用掛勤務上